

# チーム

東中学校  
女子バレーボール部通信  
NO. 210号  
3月 4日(火)

## 課題を意識し続ける

- 悪い流れを断ち切れない  
→止められない連続失点  
ミスした後の『逃げるプレー』
- 簡単に点をあげてしまう  
→要所要所でのサーブミス  
コミュニケーション不足からのお見合い  
『チーム』196号(12月18日発行)  
「今も全然変わっていないと思った。その時に  
変わらなきゃと思っても、時間が経つと思いが  
薄れていた。この2つが  
できない限り、『勝ち』は  
ないと思った。明日から課  
題をもって練習したい。」



ある部員のバレーノートの書いてあったことで、『冬季瀬戸尾張旭地区大会』の後に、先生からみんなに送った言葉です。

この二日間の戦いを振り返ってみて、まさに上の2つが大きな課題として残ったと感じているのは、先生だけではないはずです。「**課題を意識し続ける!**」ということは、なかなか難しいことです。しかし、今の自分を成長させるには、さらに強くなっていくためには、課題を解決していくことが必要不可欠です。そういった点では、この『チーム』やバレーノートをうまく活用できているでしょうか。そのとき読んだり書いたりするだけに終わらせず、常に振り返って活用し、課題を意識し続けていきましょう。



## 【気持ちの持ち方!】

同じことを練習したり、教えてもらったり、見たりする場合でも、気持ちの持ち方一つでその効果・成果は大きく変わってきます。(前号より)

この二日間、みんなはどんな気持ちで過ごしましたか?全部で12チームを見ました。高校生からたくさん  
のことを教えてもらい、練習しました。より効果が高く、成果の大きい二日間になったでしょうか???



## 【感謝の気持ちを胸に!】

土曜日・日曜日と大学・高校をお借りして、大会・練習試合をすることができました。特に、名古屋商業高校は卒業式前日にもかかわらず、中学生のためにイスを片付けてくださり、会場設営をしてくださいました。また、試合の合間には高校生が休憩の時間も惜しんで、ひたすらみんなに球出し・指導をしてくださいました。本当にありがたいことです。これらの心遣い・指導に対して、みんなが恩返しできる唯一の方法は、日々の練習を頑張っていくことしかありません。感謝の気持ちを胸に取り組んでいきましょう。